

鏡野万葉のみち青少年文芸選奨・香々美川文芸選奨

第31回鏡野万葉のみち青少年文芸選奨と第21回香々美川文芸選奨に寄せられた多くの作品の中から入賞者が決定しました。(敬称略)

第三十二回 鏡野万葉のみち 青少年文芸選奨入賞作品

現代詩の部

『小学生の部』

《佳作》

奥津小学校二年

小原 清花

おにいちゃん

ふわふわ わたがし
あったか もうふ
にっかりがおは おひさまで
びゅんびゅん かぜと
かけていく
いっしょにあそんで
いっしょにころがる
ちくちくすることあるけれど
さびしくなつてなかなかおり
ひとりはやっぱりつまらない
いつもいっしょだからたのしい
だあいすきだよ
おにいちゃん

《佳作》

鶴喜小学校三年

本山 水晴

読書のまほう

土よう日は楽しみ
図書かんに行く日だから
まさかりた本をかえして
絵本コーナーへ行こう
読む本をきめたら
いすにすわるよ

本をひらくと

一ページ目から読書のまほうにかかるんだ
だってね

おもしろいお話やふしぎなお話
本当にあったお話や悲しいお話
本をひらいたしゅん間
大ぼうけんが始まった

言葉の海をぐんぐんすすむよ
まるで海ぞくになった気分だ

《宇佐見賞》

鶴喜小学校四年

佐々木 茉洗

すごいなあ

一つてすごいなあ
一は一直線でいきられて
一つてすごいなあ

一つてすごいなあ

どんな読みがなにもなれて
読みがなが決まってなくて
一つてすごいなあ

ほんとにすごいなあ一つてすごいなあ
どんな人や物でもほめることができて
人や物を喜ばせることができて
ほんとにすごいなあ一つてすごいなあ

短歌の部

『小学生の部』

《入選》

大野小学校二年

小林 蒼生

○バッターでかまえて玉をまつばくに
やってきたのはデットボール

《佳作》

南小学校三年

竹原 美桜

○プールから入道雲を見上げれば海に
うかんでいるみたいだな

○夏休みすやすやねむるランドセル
ちよつとついついて起こしちゃおう

《宇佐見賞》

鶴喜小学校五年

木村 有沙

○木と風がけんかをしてるおし合つて
ピタリ止まり仲直り

『中学生の部』

《入選》

鏡野中学校二年

中島 潤紀

○校門で手を振り返す友達に後ろふり
むけば別の友達

《佳作》

鏡野中学校二年

西村 知穂

○梅雨がすぎしずくがのこる夏野菜畑
の中の宝石のよう